

「令和4年度熊本県支部勉強会、総会、懇親会」

令和5年2月18日(土)午後5時より新型コロナ感染拡大の影響で開催できなかった支部勉強会、総会、懇親会が、3年ぶりにホテル日航熊本に於いて開催された。

本部より生駒会長、恩田専務理事、田治米理事にご出席いただき有難うございました。

熊本地震から6年が経過し、熊本城の天守閣は修復しましたが、完全復旧は当初の計画よりも15年遅れ、2052年度になる見通しです。

支部勉強会を大学35回卒の秋山清先生が「歯科医療における倫理観」～医療トラブル防止のために～の演題で講演された。

年に一回の支部会員による勉強会ですが、内容も充実してきているようです。

その後、総会開催前に100周年記念大同窓会のDVDを鑑賞し、懐かしいお顔を発見したりして楽しく拝見した。

総会では、斉藤支部長(大25)が挨拶され、支部の現状、10月21日(土)宮崎県で開催のブロック総会への出席依頼や次期支部長交代について述べられた。

次いで竹下会計(大33)による令和2、3年度の会計報告、児玉監事(大24)による監査報告があり承認された。

今後会員の高齢化による収入減も考慮し、各支出科目に対し一層の厳密さが必要であるとの認識で一致した。

懇親会では、生駒会長から、100周年記念大同窓会の終了報告と感謝を述べられた。

恩田専務理事からは同窓会本部と大学本部の現状報告があり、今回は若手の田治米理事にもご挨拶をいただいた。

忽那会員(大24)の乾杯で宴が始まり、食事とお酒を楽しみながら、今後の支部活動や明るい話題でご来賓の先生方を交えて親交を深めた。

最後に出口会員(大22)による締め挨拶で懇親会は終了となった。

その後は、各自で場所を繁華街に移し、更に親睦を深めた。

現在、支部会員は17人と少数ですが結束をより深め、どんな苦難も「大歯魂」で頑張っ
て乗り越えてまいります。